

## 全米第4位の規模を誇る製造業地域の中心地

近年、アメリカの製造業の減退について多くのことが語られていますが、メックレンバーグ郡およびその周辺においては、産業は堅牢で活気に溢れており、その数字は驚きに値するものがあります。

ノースカロライナ州を弓状にまたがり、一部サウスカロライナ州へと延びていくカロライナ・ピードモント・クレセントは、全米で第4位の規模を誇る製造業地域です。ここに所在する8,944の企業は50万6,000人以上の従業員を雇用し、1,740億ドルを超える製品を生産しています。合衆国では、五大湖、ニューイングランド、カリフォルニアといったその他3つの地域だけが、カロライナ・ピードモント・クレセントよりも多くの商品を生産しています。

ピードモント・クレセントの中にあるシャーロットは、ノースカロライナ州最大の製造地域です。この地域の企業は370億ドルの商品を生産しています。それと比較して、グリーンズボロは310億ドル、ローリーは170億ドルとなっています。

**シャーロット大都市エリアはノースカロライナ州最大の大都市製造地域で、37億ドルの製品を製造しています。**



シャーロットの大都市エリアに所在する製造会社は1,926社を数え、計7万5,520人の従業員に総計33億ドルの給与を支払っています。最新の経済国勢調査によると、2007年には370億ドルにのぼる製品を出荷しています。

2010年職業安定委員会は、メックレンバーグ郡では2万9,260人を超える製造業に従事する労働者が、総計112億ドルの製品を生産していると発表しました。それら製品の少なくとも半数は付加価値のあるものです。この産業は、メックレンバーグ郡、そして南東部の運営を維持するのに不可欠なものとなっています。

### シャーロットは早期に製造業を確立

ノースカロライナ州は長年にわたって製造業を得意分野としてきました。製造業に支えられたこの州の繁栄は、1820年代および30年代にまで遡ります。19世紀初頭、シャーロットは豊かな商業および製造で栄えるにぎやかな村でした。それから何十年もの間、シャーロットに住む人々は織機の使用、T型車およびタイタンミサイルの製造、金属の成形、製本、菓子類の製造の他、数多くの事柄に従事してきました。近年もなお、州全体の11%にのぼる労働力が工場に勤務し、ノースカロライナ州を国内で最も産業化が進んだ州の一つにしています。

かつてはこの地域一帯の主要産業であったメックレンバーグ郡の織物工場の多くが、現在では華やかなロフトや野外オフィスとなっている一方で、メックレンバーグの製造業が迎えた新たな時代は、引き続きシャーロットを揺るぎないものにしています。今日のメックレ

ンバーグ郡では1,000社を超える企業が製造業を営んでおり、その範囲は『Fortune 500』誌にランキングされている企業から新興企業まで幅広く、長期的成功達成するための著しい潜在能力を備えています。

### 製造業の新たな時代を歓迎

メックレンバーグ郡における製造業は、過去何十年にもわたって成長と多様化を遂げてきました。かつては織物の最先端地域とされてきたシャーロットには現在、高精度計

#### 2010年における生産労働者の1時間当たりの平均賃金

大都市エリア別	平均賃金
アトランタ	\$14.81
<b>シャーロット</b>	<b>15.75</b>
リッチモンド	15.77
全米	16.01
ノーフォーク	16.73
ナッシュビル	16.91
クリーブランド	16.86
フィラデルフィア	17.98
デトロイト	19.81

出典：2010年5月、米国労働省

測技術、光電子工学および生物医学技術による洗練された知的生産を専門とする企業が数多く存在し、一次金属、組立金属、機械、化学品、プラスチック、電子、運送設備、食品・飲料などの伝統的製造業と共に発展を続けています。

実際に郡内には、皮革製品の製造を除いたあらゆる主要な種類の製造セグメントが存在します。

The University of North Carolina at Charlotte (ノースカロライナ大学シャーロット校)は、トップレベルの総合研究大学として位置づけられています。同大学は、インテリジェント エネルギーおよび高精度計測技術、eビジネステクノロジー、光電子工学および光通信、バイオ科学、バイオテクノロジーでの応用研究を中心とするCharlotte Research Institute (CRI)を創設しました。

製造業者は、技能と生産性の高い労働力を活用するためにシャーロットに集まります。シャーロットはまた、州最大のコミュニティ・カレッジであるCentral Piedmont Community College (セントラル・ピードモント・コミュニティ・カレッジ、CPC)、および16のキャンパスで構成されるUNC (ノースカロライナ大学)制度中、4番目に規模の大きい大学であるUNC Charlotte (ノースカロライナ大学シャーロット校)の所在地です。両校とも労働者のための訓練プログラムを提供しており、雇用主のニーズに合わせてカスタマイズすることが可能です。CPCはメックレンバーグ郡周辺に複数のキャンパスを持ち、さらに各企業に対して現場研修プログラムを提供しています。

製造業は変化しています。テクノロジーは生産性と精巧さを高めます。そして、ノース/サウスカロライナ州は年々、国内外の製造業者にとってますます魅力的なものとなっています。ノース/サウスカロライナ州をよく見ると、近年この土地に定着した産業である自動車製造業者が至る所に点在しているのが分かります。1980年代に、日産とトヨタがテネシー州およびケンタッキー州に工場を建設した際に南東部に根付いた同産業は、1990年代にBMWがサウスカロライナ州グリーンに組立工場を建設すると、ノース/サウスカロライナ州において大きな躍進を遂げました。今日では両州とも、トラック、乗用車、バス、全地形万能車の製造工場を提供する何百もの企業の拠点となっています。

近年シャーロットにはエネルギー関連企業が増え、新エネルギーの中心地と呼ばれるようになりました。それら企業の多くは未来のグリーンエネルギーに注目する大手製造企業です。ノースカロライナ州持続可能エネルギー協会による最近の報告書でシャーロットは州で二番目にグリーン雇用者数の多い町になりました。

## 今日も揺るぎない製造業

ノースカロライナ州は全米8位の規模を誇る製造業の州です。そこには疑問の余地はほとんどありません。ノースカロライナ大学の最近の調査によると、ノースカロライナ州は、全米で最も工業化したトップ20州の中で、生産性の高さにおいては全米第2位であることが分かりました。つまり、労働コスト1ドル当たり、ノースカロライナ州の労働者は5.04ドルの価値を付加しています。

生産性に関する実績および確固とした労働倫理の他に、ノースカロライナ州法は労働者各人が労働組合に参加することを希望するか否かを選択することを許可しています。その結果、製造業における雇用の割合が全米で最も高いノースカロライナ州では、組合員の数は全米で最も低く、現在、わずか3.1%に留まっています(それに対して、全米平均は12.1%)。シャーロット大都市エリアの製造・生産における平均賃金は時給15.75ドルで、全米平均の16.01ドルを大きく下回っています。

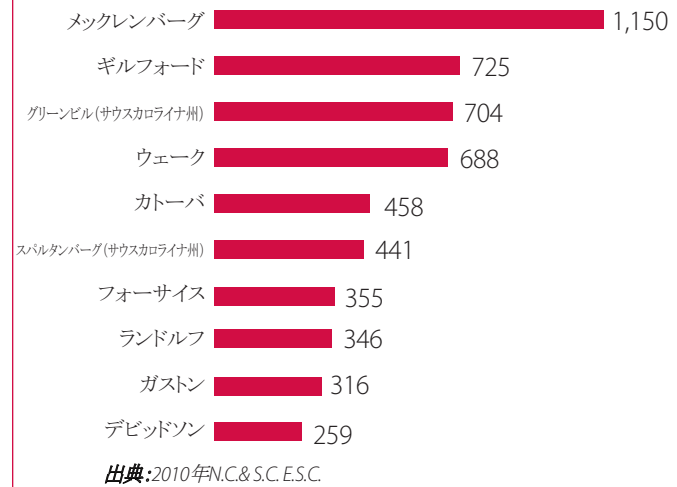
シャーロット地域は、全米そして全世界の質の高い労働者を惹きつけるコミュニティとして成長しています。個人および家族

は、シャーロットの高い生活水準、妥当な生活費、卓越した芸術、メジャーリーグ・スポーツ、豊かな教育と発展の機会を求めています。2000年以来、シャーロットの労働力は16%増加しました。同時期の雇用も、全米の平均成長率が1%未満であるのに対して、シャーロットでは6%増加しています。

## シャーロットはビジネスを容易にする

企業は、シャーロットの長年の伝統である公共と民間の協力的体制を求めてやってきます。市の行政指導者は、シャーロットにとって有益な大規模事業の開発と実施について計画立案する際に、民間部門と密接に連携し合います。ここでは企業に有利な税率、ビジネスを支援する行政、確固とした労働者研修プログラムをはじめとする、数多くの事柄を享受できます。

### ピードモント・クレセント郡における製造業者数別トップ10





©PATRICKSCHNEIDERPHOTO.COM

製造業者は特に、シャーロット市の巨大な交通網と流通施設に大きな魅力を感じています。シャーロットのほとんどのビジネスパークから25分未満の距離に位置するCharlotte Douglas International Airport(シャーロット・ダグラス国際空港、CLT)はUS Airways の最大のハブ空港の所在地であり、パリ、フランクフルト、ミュンヘン、ロンドン、リオデジャネイロ、ローマ、トロントをはじめとする170以上の都市へ直行便またはノンストップ便を運行しています。空港の航空貨物取扱量は全米第40位です。Charlotte Air Cargo Center(シャーロット航空貨物センター)の46,500平方メートルの倉庫スペースは、製造業およびその他の企業が滑走路、鉄道、州間ハイウェイに迅速にアクセスすることを可能にしています。

シャーロットの州間制度は、商品を迅速かつ簡単に出荷したいと願う企業を強く引き付けています。シャーロットを縦断する州間77号線(I-77)は、マイアミからクリーブランドまでを結び、州間85号線(I-85)は、南はアトランタへ、北はワシントンDCへと延びています。メックレンバーグの北の境界である州間40号線(I-40)は、合衆国東部と西部を結びつけています。

**メックレンバーグ郡には1,150の製造業者が存在し、2万9,260人の労働者を雇用しています。年間給与支払総額は17億ドルを超えます。**

シャーロットはトラック輸送の中心地です。796を超える輸送・倉庫会社と303を超えるトラック輸送会社がメックレンバーグ郡をその拠点としています。製造業者は、シャーロットが提供する倉庫施設の幅広いオプションに魅力を感じています。シャーロットには1,080万平方キロメートルを超える工業用地があり、そのほぼ92万9,000平方メートルは即座に賃貸または購入することが可能なものです。

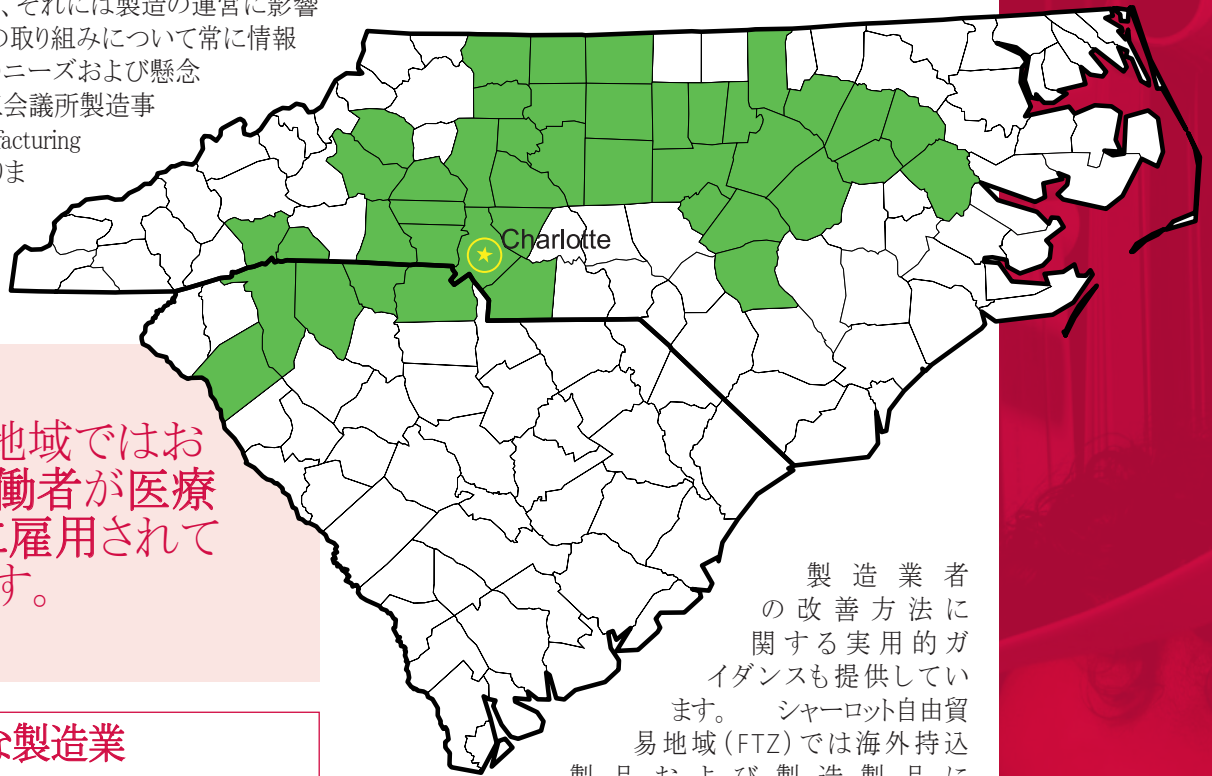
### 南東部の工業中心地

大都市エリア	企業数	従業員数	給与支払総額(10億)	評価追加(10億)	評価出荷(10億)
アトランタ	4,312	161,018	\$6.9	\$25.5	\$58.5
タンパ	2,323	65,945	2.7	9.3	18.6
シャーロット	1,926	75,520	3.3	22.7	37.0
ナッシュビル	1,583	74,547	3.1	(D)	(D)
オーランド	1,473	43,017	2.1	7.9	14.0
リッチモンド	1,035	42,516	2.2	14.3	22.8
メンフィス	1,017	43,692	2.0	8.2	22.4
ノーフォーク	1,000	57,622	2.6	8.1	16.1

(D) = 開示 出展: 合衆国国勢調査局 — 2007年製造業国勢調査, 2010

## ピードモント製造業地域

シャーロットには、製造業者が優位性を発揮するのを支援するためのリソースがあり、それには製造の運営に影響のある地方、州、連邦政府の取り組みについて常に情報を提供し続け、製造業者のニーズおよび懸念事項について発言する商工会議所製造事業同盟(Chamber's Manufacturing Business Alliance)などがあります。この強力な同盟は事業環境の改善と製造業者の競争力増強にも取り組んでおり、また、



シャーロット地域ではおよそ**1,500**の労働者が医療機器メーカーに雇用されています。

製造業者の改善方法に関する実用的ガイダンスも提供しています。シャーロット自由貿易地域 (FTZ) では海外持込製品および製造製品に対して免税措置を適用しており、全米有数の規模を誇ります。国際貿易を促進する North Carolina World Trade Association (ノースカロライナ州世界貿易組合) シャーロット支部は、全米で最大規模のものの一つに数えられています。また小規模製造業者が世界市場で展開するための支援を行う全米規模のネットワーク、Manufacturing Extension Partnership (製造業拡大パートナーシップ) は、シャーロットおよびノースカロライナ州内で盛んに活動を展開しています。さらに US Export Assistance Center (米輸出支援センター) は、多くの地元企業が海外貿易に対して抱える悩みを解決する支援を行っています。

シャーロットでデザイン、製造される製品は毎日国内外に出荷されています。

確実な労働力、流通インフラストラクチャ、ビジネス支援環境等の条件が整ったシャーロットを拠点とする企業が増加することは、少しも不思議ではありません。シャーロット商工会議所新規及び拡張ビジネス報告書によると、2009年と2010年の両方で製造業での雇用は他の産業セクターよりも増えています。そういった企業は ABB、Bluestar Silicones、Celgard、CoaLogix、Diagnostics Devices、GeoPlastics、Siemens Energy などです。

### 多様な製造業

シャーロット・ガストニア・コンコルド大都市エリア  
(ノースカロライナ州各郡のみ)

北米産業区分 (NAICS)	企業数	従業員数
311 食品	101	7,370
312 飲料	16	1,759
313 織物	65	4,234
314 織物製品	46	706
315 衣料品	26	566
321 木材	53	1,279
322 紙製品	52	1,880
323 印刷	207	2,430
324 石油石炭製品	6	270
325 化学製品	115	3,290
326 プラスチック・ゴム製品	72	4,854
327 非金属鉱物	93	1,602
331 第一次金属製品	31	2,602
332 金属加工製品	318	6,263
333 機械	204	6,591
334 コンピュータ&エレクトロニクス	61	3,249
335 電気設	31	938
336 輸送	72	3,516
337 家具	83	1,716
339 その他	142	2,982
<b>計</b>	<b>1,801</b>	<b>58,038</b>

出典: 2010年 Employment Security Commission (雇用安全委員会)

**charlotte**  
**CHAMBER**

CHARLOTTE  
USA